



なないろ



立山町立立山北部小学校
4年 学年だより
R5. 10～11月号

2学期折り返し!



木々の葉も色づき、吹く風にも冷たさが感じられます。11月に入り、2学期もはや折り返しとなりました。現在学習している内容はもちろん、2学期に学習したことで忘れてしまっていることがないか確かめ、締めくくりの12月につなげていきたいと思ひます。

寒暖の差が激しくなり、体調を崩しやすい時期でもあります。お子さんの健康管理をよろしくお願ひいたします。



だれもがくらしやすい町づくり

今週末は、学習発表があります。総合的な学習の時間に調べたことや実践したことから発表します。その中にも出てくる福祉学習について紹介します。

高齢者疑似体験・車いす体験

初めに高齢者に関する立山町の現状や年をとると体にどのような変化があるのかなどについて教えていただきました。その後、高齢者疑似体験では、手首におもり、目や耳には、視野が狭くなるゴーグルや音が聞こえにくくなるヘッドホン等の装備を付けて高齢者の不自由な感覚を体験しました。「階段を下りるとき、段差が見えにくくて怖いんだな」「声のかけ方が難しいな」等、やってみて分かることが多かったようです。

車いす体験では、車いすの乗り方や押し方を教えていただきました。段差を降りるときは、後ろ向きになるため、乗っている子供が怖がっていました。「曲がるときは大きく曲がらないとぶつかってしまう」「ゆっくりじゃないとうまく押せない」等、介助者の気持ちも体験することができました。

最後に、社会福祉協議会の方から、「障害」についてお話を聞きました。障害があっても周りのちょっとした関わりや声かけ、理解によってその壁(バリア)は和らぎ、「関わり」や「理解」が大切であると教えていただきました。その後、立山町身体障害者協会の古川さんから、自身の経験や生活の様子についてお話を聞きました。障害について知るだけでなく、古川さんの考え方や生き方に強く心引かれた子供たちが多くいました。



おすすめの自主学習



- 国語**・国語辞典を使い、気になった慣用句の意味調べをする。慣用句を使って文作りをする。
- 算数**・計算のきまりを使って計算の練習をする。
- 理科**・秋の生き物や植物の様子を観察し、分かったことをノートに書く。
- 社会**・郷土の発展に尽くした人を調べ、まとめる。
- 総合**・地球温暖化を防ぐために自分たちにできることを調べたり、実践したりする。

高岡の伝統・文化を体感！

10月30日（月）、社会科の学習で高岡の伝統産業について学ぶため、校外学習に行きました。能作では、高岡の伝統である「鋳物」の歴史について話を聞いたり、鋳物づくりの現場を見学・製作体験をしたりしました。工場の中では、実際に作業をされている様子を見学しました。鋳物づくりの現場の音やにおい等を感じながら、作業工程や伝統を受け継ぐ職人さんたちの技術を見ることができました。

製作体験では、まず、自分の作りたい形の基になる型を選びました。その後、金属を流しこむための型を作る作業を行いました。子供たちは、説明して下さる方の話をよく聞きながら、一つ一つの作業に真剣に取り組んでいました。最後に高温で溶かした金属が流し込まれる様子には、どの子供も釘付けになっていました。完成した鋳物には、最初に自分が選んだ模様がしっかりと入っています。自分がつくった鋳物を手にして、どの子供もととてもうれしそうでした。高岡の伝統・文化を体感することができました。



箸置きを作りました。まず型に土を入れて、それを平らにしてすずをとかします。すずは、231.9度でとけるそうです。私の作った箸置きには犬の形があり、意味は「健康」だそうです。

今日初めて高岡大仏を見てすごく大きくて迫力がありました。高さは約16mでびっくりしました。

能作では金属について教えてもらったし、箸置き作りをしました。すずやしんちゅうという金属があって、すずは金属だけどすぐに曲がるのでふしぎだなと思いました。

高岡大仏を見に行ったとき、9月23日が誕生日で今年で90歳ということが分かりました。思ったより大きくてびっくりしました。

箸置き作りでは、ぼくはたぬきを作りました。砂でおしたり、ひっくり返したりするところがおもしろかったです。

次は高岡のシンボル鳳凰像を見て、とてもかっこよかったし、シンボルという感じがしました。最後にいっぱい遊具で遊んでとても楽しかったです。

すずはさびにくく、くさりにくい縁起の良いものとされていて、私は金魚の柄だったので金運もアップします。工場見学では、見るだけでもすごい体験でした。

次は高岡大仏を見に行きました。とても大きかったです。冬になると、大仏様が給食当番のようになるといいです。冬も見たいです。



お知らせ・お願い

<帰宅時刻・自転車の乗り方の約束を>

・11月に入り、一段と日が暮れるのが早くなってきました。そのため、**16:30**には家に戻るよう約束をしています。また、外遊びに夢中になって帰宅が遅くならないよう、薄暗い路地は一人で歩かないように学校でも指導しています。ご家庭でもぜひ話題にしてください。自転車の乗り方や乗ってもよい範囲等についても、ご家庭で再度確認をお願いします。

<家庭学習について>

・学校から家に帰った後、お子さんはどのように過ごしておられますか。子供たちには、家に帰ったらすぐに宿題や自主学習をし、明日の準備をしてから遊ぶように話をしています。4年生の家庭学習の目当ての時間は50分です。インターネットやテレビを消し、机の上の整理整頓をし、落ち着いて家庭学習に取り組んでほしいと思います。

<冬季の服装について>

・寒暖の差が大きくなっています。寒くなると、手先が隠れるような袖丈の長い服を着ている子供を見かけます。袖丈の長い服では、給食の配膳や掃除等の作業をしたり、字を書いたりする妨げになります。また、急なときに手が出ていないと自分の体を支えることができず、危険です。活動に配慮し、手袋をするなど気候に合った服装で登校させてください。